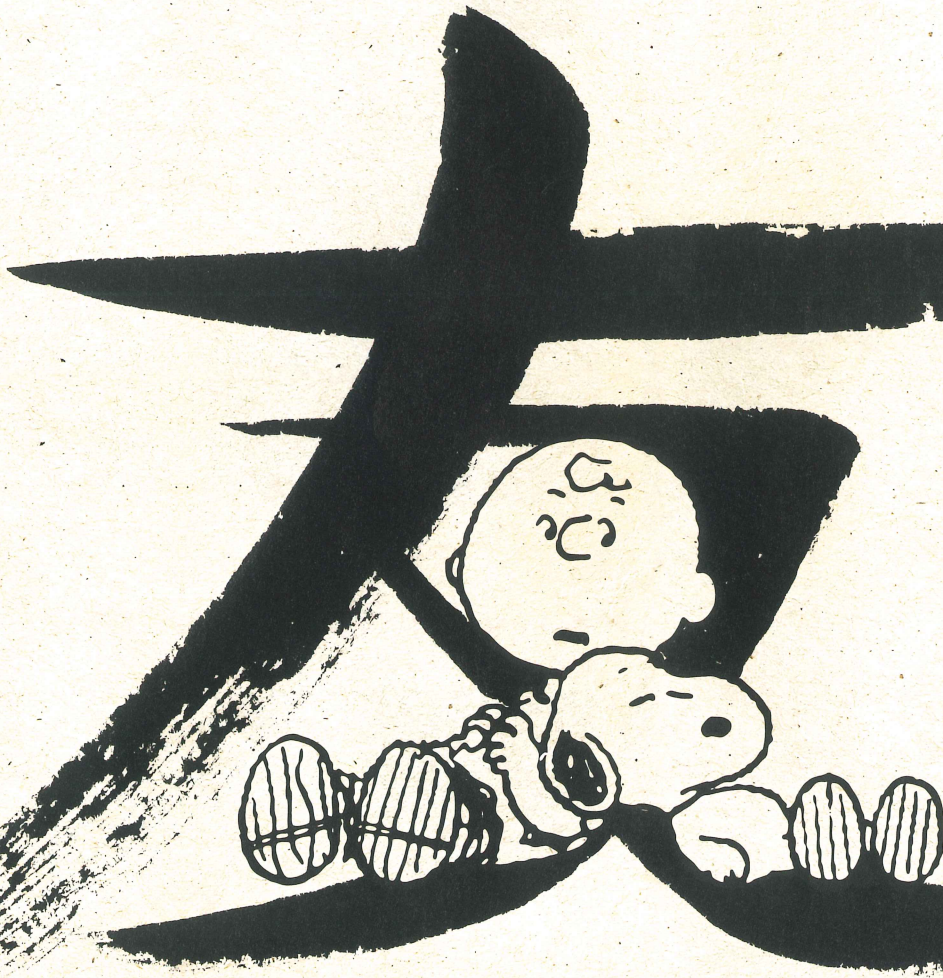


# スヌーピー ×日本の匠展



SNOOPY™  JAPANESQUE

© 2013 Peanuts Worldwide LLC



2013.9.4(水)-9.16(月・祝)

阪急うめだ本店9階 阪急うめだギャラリー

※閉場30分前までにご入場ください ※最終日は午後6時閉場

入場料(税込): 一般 700円 大学生・高校生 500円 中学生以下無料

※入場料は、一部の広告物で掲載した金額から変更いたしました。

阪急阪神お得意様カード・ベルソナカード・阪神エメラルドカード・エメラルドスタシアカードのご提示で、ご本人様に限り、入場料から200円割引

主催: SNOOPY JAPANESQUE制作委員会 後援: アメリカ大使館/外務省/経済産業省/日本商工会議所

特別協力: Charles M. Schulz Creative Associates/Peanuts Worldwide LLC 協力: (株)ソニー・クリエイティブ プロダクション 制作協力: 東映

展覧会公式サイト: <http://sj.snoopy.co.jp>

詳しくは [阪急うめだ本店](#)

Hankyu



# 「世界で唯一のスヌーピーたち」に 逢える展覧会、開催!

## スヌーピー×日本の匠展

50年以上にわたり世界中の人々に愛され続けているスヌーピー。アメリカの新聞で連載されたコミック『ピーナッツ』から飛び出して、主人公のチャーリー・ブラウンとスヌーピーたちは、日本でも人気者です。この展覧会は「スヌーピー」と「日本の匠たち」がコラボレーションする初めての展覧会です。仕掛人は、作者シュルツ氏が「天才」と称賛した日本人アーティスト大谷芳照さん。1993年当時スヌーピータウンのプロジェクトに携わっていた大谷さんと知り合ったシュルツ氏は大谷さんのアート作品に心惹かれ、「YOSHI」と呼び、二人は強い絆で結ばれてきました。その後も、大谷さんは、サンタローザにあるシュルツ・ミュージアムの建設プロジェクトにも象徴的な作品をおさめるなど、ピーナッツに深くかかわっています。本展では、大谷さんが日本各地の漆器やガラス切子、友禅、陶器、真珠など伝統的工芸作家40人以上に声を掛け誕生した、新しい日本のスヌーピーたちが登場。さらに、大谷さんによる漢字にスヌーピーをあしらった墨絵アートや切り絵など、日本初公開の作品を含め100点以上を展示いたします。日本の技と美に出会った新しいスヌーピーをお楽しみください。

### 大谷芳照 YOSHITERU OTANI

YOSHIこと大谷芳照は、1993年ピーナッツの作者チャールズM.シュルツ氏との初めての出会いから2000年の永遠の別れなどを経験し、アートを通してシュルツ氏の精神の世界に向けて発信しているアーティストです。また、アメリカカリフォルニア州サンタローザ市にあるシュルツミュージアム計画に参加し二つの大作が常設展示されています。



三州鬼瓦

輪島塗

京焼-清水焼

津軽塗

飛騨一位一刀彫

九谷焼

金箔砂子

## SNOOPY™ JAPANESE ORIGINAL GOODS

展覧会限定  
オリジナルグッズが  
大集合♡



九谷フリーカップ 2,100円

チョコ餅 473円

九谷豆皿 1,365円

和紙スヌーピー人形 5,250円~  
美濃焼 盛り皿 3,990円

五彩織バスタオル 5,250円

錫ごろ寝  
ペーパーウェイト  
(プラスチック) 31,500円

タッセル付  
マスコット 各1,050円

和紙ホルダー 各399円

ぬいぐるみ  
菊スヌーピー 5,250円

### チャールズ・モンロー・シュルツ Charles Monroe Schulz



Photo by Jean Schulz courtesy of the Charles M. Schulz Museum and Research Center

作者のシュルツ氏はアメリカを代表する漫画家です。1950年10月2日のメジャーデビュー以来、約50年近く、「ピーナッツ」を描き続けました。2000年に亡くなる直前の1999年12月に断筆宣言をするまで、休まずに、17897日分のコミックを描き続けました。資料収集からセリフの書き込みに至るすべての作業を、アシスタントをつけることもなくたった一人で行っていました。



# Hankyu

阪急うめだ本店

〒530-8350  
大阪市北区角田町8番7号  
電話 (06)6361-1381